

# バランスウォーカー

## DBW01シリーズ

### 取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。安全にご使用いただくためにも本取扱説明書を必ずお読みになり、内容を理解してからご使用ください。また、取扱説明書は大切に保管してください。

本製品は、ベルト状のテープを利用した運動をを目的として作られたものです。それ以外の用途では使用しないでください。使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた製品を安全に正しくお使いいただくために、以下に書かれた警告注意事項を必ずお守りください。



### 警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 本製品のいずれかの部品に異常が見受けられた場合、また異常を感じた場合はただちに使用を中止してください。

○異常のあるまま使用すると思わぬ事故につながる恐れがあるため大変危険です。

- 本製品は使用中に落下し怪我を負う等のリスクが生じます。

○常識的な行動や、本書にある注意事項を守ることによってリスクはある程度減らすことができますが、リスクを完全になくすことはできません。その点をご理解いただいた上で本製品をご使用ください。

- 本製品を地上より50cm以上で設置、使用しないでください。

○落下時に怪我をする恐れが高まります。

- 障害物のない、平らな場所で衣服のポケット等には何も入れていない状態で本製品を使用してください。

○落下時に怪我やポケットの中身が破損する恐れがあります。

- 本製品の静止耐荷重は4tです。

○製品が破損する恐れがあるため、それ以上の負荷を与えないでください。

- 使用中にラチェットの上に乗る、またはラチェットのロックを絶対に解除しないでください。

○ラチェットが破損し突然落下し怪我をする恐れがあります。

- 本製品は1人用です。複数人で使用しないでください。

○本体の破損や怪我をする恐れがあり大変危険です。

- 小さなお子様をご使用になる場合、保護者の方はお子様から目を離さず、安全に配慮してください。

○本製品の設置、撤去は必ず大人が行ってください。  
○お子様が思わぬ動作をし、怪我につながる場合があります。



### 注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- ご使用時毎に設置状況を確認してください。

○いきなり飛び乗らず、片足で押すようにしながら、本体やラチェット部に緩みがないか安全を確認してから使用してください。

- 組立設置及び、解体撤去に際しては、安全の為、手袋を着用してください。

○可動部に手や指を挟んで、怪我をする恐れがあります。

- 使用者以外は本製品から2m以上離れてください。

○落下等に巻き込まれ、怪我をする恐れがあります。

- 本製品はしっかりと固定されている物に設置してください。

○立ち木を利用する場合は、直径30cm以上（外周1m以上）の木をご使用ください。  
○固定対象が壊れると突然落下し怪我をする恐れがあります。

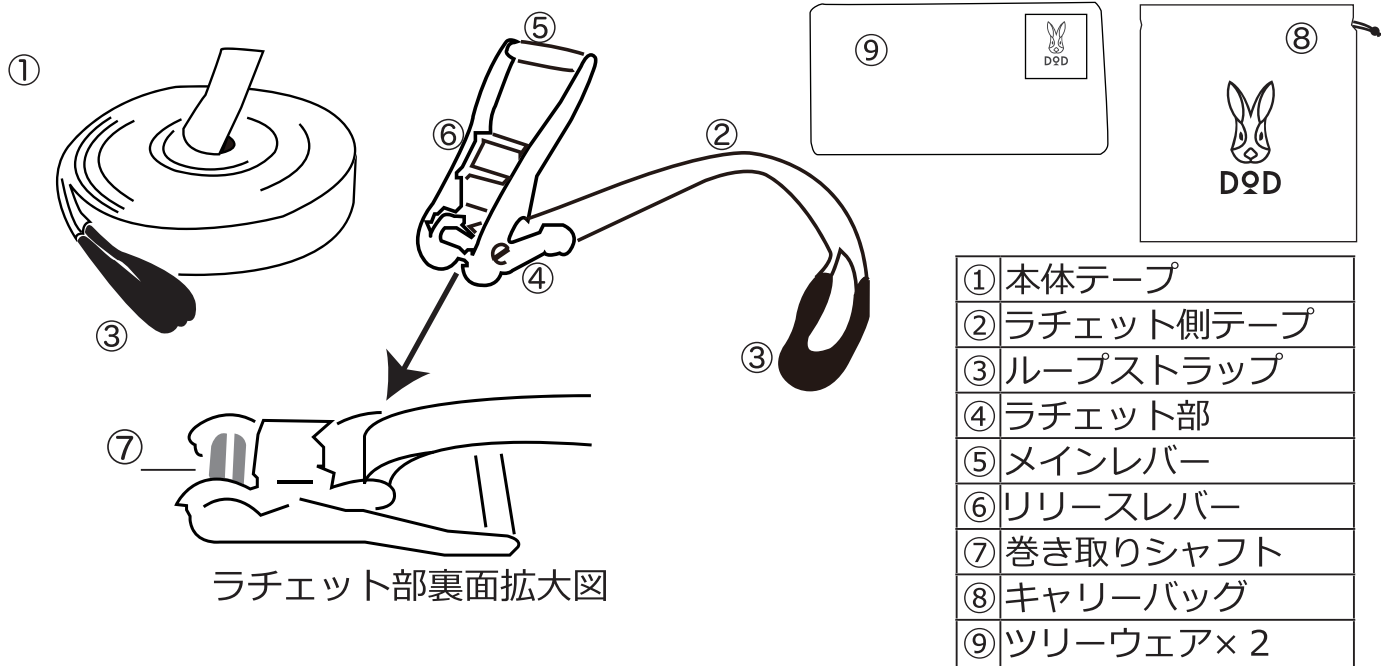
- 本製品を他社の通行の妨げとなるような場所に設置しないでください。また本製品を設置したまま、その場を離れないでください。

○他者が転倒する等、被害がでる恐れがあります。

- 使用前後に準備運動と整理運動を十分行い、マット、クラッシュパッド（衝撃吸収用マット）、肘、膝のパッド手袋、ヘルメットなどの保護具を使用してください。

○怪我を防止・緩和する役割があります。※本製品に付属はしていません。

## 各部の名称およびセット内容



ラチェット部裏面拡大図

## 製品仕様

[素材] ラチェット部本体：スチール メインレバー：アルミニウム テープ：ポリエステル  
[原産国]：中国

## 設置、撤収方法 (WEB 版)

※詳しい設置、撤収方法や遊び方を弊社 WEB サイトにて詳しく紹介しています。

<http://www.doppelganger-sports.jp/product/dbw01/>



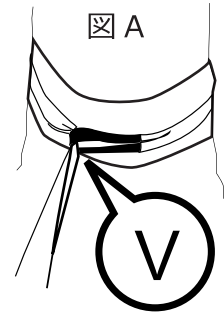
【製品紹介ページ】



【設置・撤収方法 (動画)】

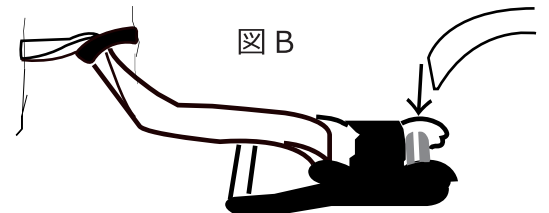
# 設置方法

- ① 柱になるものを2本探します。間隔は約3m以上13m以内が適切です。それらを結んだ線から3m以内に、落下時にケガのおそれになるような物（障害物、ガラス、釘、石など）がないことを確認してください。立木を使用する場合は、直径30cm以上（外周1m以上）の木を使用し、必ず本体テープと木の間にツリーウェアを挟んでください。

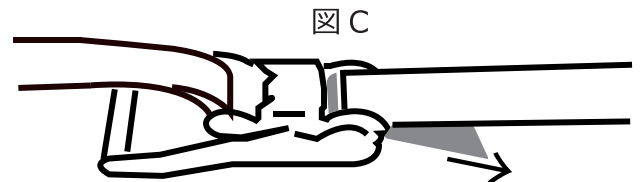


- ② 作業用手袋を身につけ、ツリーウェアの上から本体テープを地上50cm以下の場所に取り付けてください。ルーズストラップに端を通して引き出しその後図Aのように本体テープをV字形に谷折りにしてください。

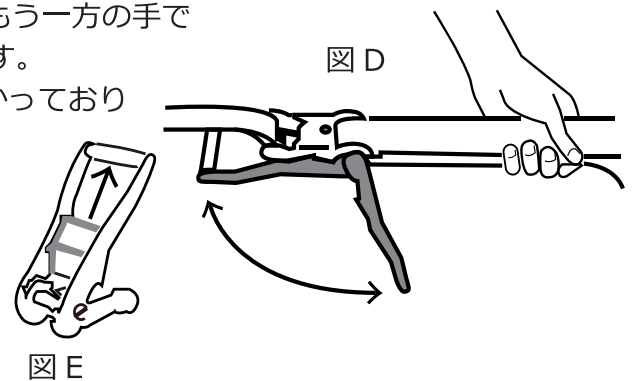
- ③ ラチェット側のテープをもう一方の柱に②と同じように設置します。このとき、図Bのようにラチェットレバーが下向き（地面側）になるように設置してください。



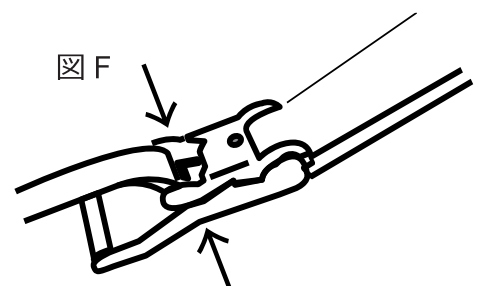
- ④ ラチェット部の巻き取りシャフトのスリット（隙間）に図Cのように本体テープの端を通し、本体テープがピンと張るまで引き出します。



- ⑤ 巻き取りシャフトに通した本体テープを2本とも片手で握り、もう一方の手で図Dのようにメインレバーを動かし、本体テープを巻き取ります。ラチェットが完全に閉じた状態ではメインレバーにロックがかかっており図Eのようにリリースレバーを引くとロックが解除されます。巻き取りシャフトが2.5回転以内で巻き取りをしてください。十分な張力が得られない場合は、④で行ったテープの引き出し量を増やしてください。



- ⑥ 巻き取り後、図Fの矢印を参考にラチェットを完全に閉じてください。ラチェットを閉じた後は、ロックがかかっているかどうかを確認してください。設置作業は以上となりますが、ご使用の際はいきなり飛び乗らず、片足で押すようにして本製品やラチェット部に緩みがないかを必ず確認してからご使用ください。

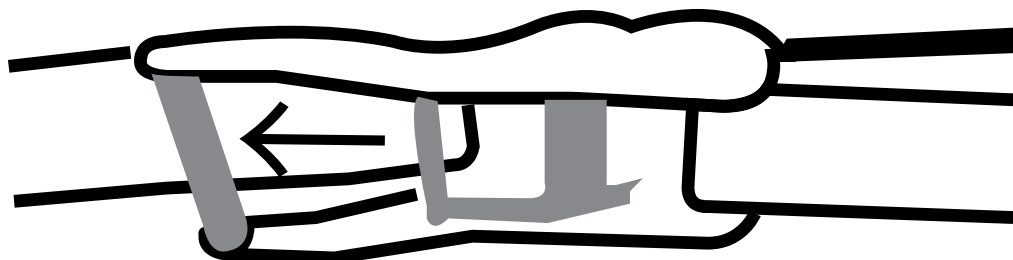


# 撤収方法

---

- ① 誰も本製品を使用しておらず、周囲に人がいないことを確認してください。作業用手袋を身につけ、ラチェット部の下側にあるリリースレバーを図 G のように引きながら、メインレバーを図 H のように、テープと水平になるよう 180 度開きます。

図 G



- ② 図 H のようにメインレバーを完全に開くと、リリースレバーを引いていなくてもロックが外れ巻き取りシャフトから本体テープを外せるようになります。巻き取りシャフトから本体テープを解くようにしながら引き抜いてください。

※巻き取りシャフトから本体テープが外せない場合、上記の手順①を再確認してください。メインレバーが開ききっていない場合がございます。

図 H

